

第17回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

1 開催日時 令和元年10月7日(月)午前11時～午前11時30分

2 開催場所 本館3階「特別会議室」

3 議 事

(1) 丸亀城石垣復旧専門部会での審議の報告について(工事分科会)

- ・三の丸石垣西面・南面の解体範囲について、平成27年度に想定した範囲を再検討した結果、今回の工事の解体範囲が決定したので報告する。
- ・三の丸石垣解体工事をした場合、埋没石垣に影響が出ることが予想される。このことについて、学芸員から、埋没石垣の歴史的価値を考えると、埋没石垣を現在ある場所から取り外すことについて現段階では同意できない旨の意見をいただいている。そのため、今後、工事を進めていく中でボーリング調査も実施する予定なので、埋没石垣の取り扱い、調査結果を見てから判断することとなっていることを報告する。
- ・石垣の解体時には、石垣の石に一つ一つ付番を行うが、一度にガラガラと崩れた場合は、元の位置が分からず付番ができない。崩落後の石が、崩落前の石垣のどの位置のものかを検索するシステムが「マッチングシステム」と呼ばれるものである。今後、このマッチングシステムと、人による目視を使って、石に番号を付けていく予定であることを報告する。

→マッチングシステムの費用については、その妥当性について十分検討を行うこと。あるいは、システムについて、「東京大学大学院 松尾研究室 みとよサテライト (M AiZM マイズム)」に協力をお願いできないか検討すること。(市長)

(2) 亀寿園跡地の利用について(工事分科会)

- ・今後、亀寿園跡地を、現場事務所、駐車場、ならびに、音があまりせず、粉じんが出ない資材置き場として、鹿島建設にすべてを貸与する予定である。

→亀寿園跡地を使用する際、周辺道路での交通安全対策を十分行うこと。(市長)

(3) その他

① 「石垣復旧工事室だよりNo.2」について(工事分科会)

- ・記録を残すという意味も含めて、石垣復旧工事室だよりには、現場であったことを可能なかぎり掲載していきたいと考えている。今号の掲載内容は、次のとおりである。

- ・県議会・文教厚生委員会視察
- ・郷土にまつわる歴史講座「丸亀城の石垣復旧について」

- ・令和元年度第3回史跡丸亀城跡石垣復旧専門部会開催
 - ・城壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会が現場を視察
 - ・第1回丸亀城現場見学会
 - ・安全祈願祭
- ・各課を通して石垣復旧工事室に現場見学の依頼があると思うが、そのような依頼にはなるべく対応していきたいと考えている。ただし、石垣復旧工事室だよりに写真も含めて掲載するというを前提に依頼してもらいたい。

② 「石垣修復プロジェクト支援 ゴトプラ 丸亀城」について（広報分科会）

- ・「ゴトプラ」とは、「ご当地プラモデル」の略で、シリーズ化されている。現在、「東京」、「大阪」、「富士山」と3つあり、「丸亀城」は4番目である。発売当初はメディアにも取り上げられ相当話題になっている。
- ・作製に当たっては文化財保護室とも協議のうえ、丸亀城の木図を元にした。
- ・完成は11月中旬から下旬にかけて。色は2色あり、各色3,000個ずつの合計6,000個を発注している。
- ・主に、ふるさと納税の返礼品として活用し、5,000円の寄付で2色セットをお返しする。ただし、数量限定で丸亀城内観光案内所でも販売する。販売価格は、1個で1,000円＋消費税。丸亀城内観光案内所で販売するものについては販売価格を原価より高く設定しており、売上すべてを石垣修復に充てることとする。

4 出席状況

(1) 本部構成者（第3条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 諭	○
市長公室長	横 田 拓 也	○
総務部長	栗 山 佳 子	○
健康福祉部長	宮 本 克 之	○
こども未来部長	石 井 克 範	○
生活環境部長	小 山 隆 史	○
都市整備部長	谷 口 信 夫	○
産業文化部長	山 地 幸 夫	○

ボートレース 事業局次長	矢野浩三	代
教育部長	川田良文	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長	井上孝敏
総務部財務課長	宮西浩二
市長公室広聴広報課長	七座武史
都市整備部都市計画課長	吉本博之
都市整備部都市計画課石垣復旧工事室長	上甲育司
都市整備部都市計画課主査	真鍋和江
産業文化部産業観光課長	林裕司
ボートレース事業局次長代理	
ボートレース事業局経営課長	向井光平

(3) 事務局

市長公室秘書政策課長	窪田徹也
市長公室秘書政策課副課長	谷本智子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	野本政宏
市長公室秘書政策課主査	宇野大志郎
教育部総務課長	岸上直美
教育部総務課副課長	吉野隆志
教育部総務課文化財保護室長	東信男